組織内情報

2019年(平成31年)1月28日 号外

パナソニック セミコンダクターソリューションズ労働組合

長岡京支部スローガン
いっしょに
未来をつくろう

Azalea 号外

【発行人】
山本 明広
【編集人】
堀江 慎一
松本 憲一
二川 智之

⇩ 最新組合情報をアップしてます！
長岡京支部ホームページ http://www.pscsu.jp/ 〔ID〕pscsu 〔パスワード〕kamenaka0801

半導体ビジネスユニット モノづくり機能の強化について

2019年1月23日（水）、「半導体ビジネスユニット モノづくり機能の強化について」の申し入れを受けました。その内容および現時点でのパナソニック セミコンダクターソリューションズ労働組合長岡京支部（以下、長岡京支部）のスタンスを報告します。

～申し入れの要旨～

1. 主旨および内容

2019年度黒字化必達および中期経営目標の実現に向けた重点施策として、特化事業である「電池応用」「空間認識」に注力し、特化事業以外の商品につきましても選択と集中を行いつつ、効率的運用や終息プロセスの検討及び実行を通じて高収益事業への成長転換を図っています。

これを踏まえ半導体ビジネスユニット（以下 半導体BU）は、あらゆる分野でのスピードUP・効率化・ロス削減を推進するオペレーション力を強化することにより経営体質強化を図り、骨太の経営基盤の確立に取り組みます。その施策として今般、「電池応用」「空間認識」による成長を支えるファブライト製造マネジメント力の強化を目指し、コアデバイス・コア技術の創出／製造協業マネジメントの強化／ISP管理機能の強化に向けた取り組みを推進して参ります。

（1）コアデバイス・コア技術の創出

コアデバイス・コア技術の創出施策としてPSCS・PIDE(*)の一体運営によりパナソニック半導体技術ノウハウを集約し、コア製造技術開発加速・差別化デバイスIP創出と共にファブライト体制下での製造技術の伝承と人材育成を加速する。

内　　容：　現在のMFC製造技術統括部よりPSCS製造技術開発機能であるプロセス開発、アセンブリ開発、設備開発等のPIDE移管に伴う大量出向を行う。

対 象 者：　半導体BU　在籍者：　100名規模　（組合員）

出向期間：　標準労働協約「出向に関する覚書」の出向社員取扱い基準『パナソニック100%出資およびこれに準ずる関連会社への出向』に準じ、特に限度は定めないものとするが、各人の育成計画や適正配置等の観点および経営の必要性により個別に帰任を行うものとする。

取り扱い：　標準労働協約「出向に関する覚書」の出向社員取扱い基準に準じる。

そ の 他：　実施にあたり疑義が生じた場合等は、別途、貴組合と協議いたします。

（2）製造協業マネジメントの強化

製造協業マネジメントの強化施策として現在の製造協業機能に加え委託先との強固なパートナーシップ構築や製造委託一貫プロセスのマネジメント機能を付加、製造技術・協業の統括マネジメント体制を構築し、戦略的製造協業施策を推進する。

内　　容：　現在のMFC製造技術統括部の外部委託管理、開発・製造のインターフェース・設備行政等の機能を新設する「MFC製造技術・協業部」に移管すると共に協業戦略立案・渉外、先行開発、量産サポート等の機能を付加し、製造協業を統括マネジメントする専任組織とする。
現在のMFC製造技術統括部は発展的に解消する。

(*) PIDE：パナソニック デバイスエンジニアリング（株）

(3)ISP管理機能の強化

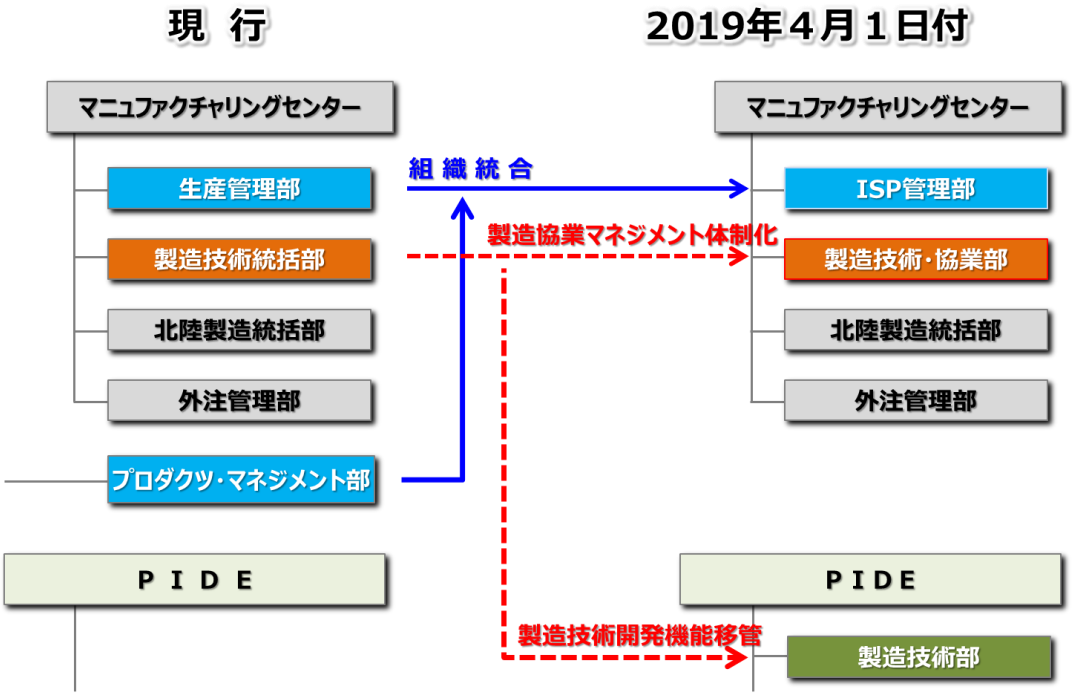
ISP管理機能の強化施策として在庫計画、生産計画を一元的に管理する新たなISP予実管理の仕組みと体制を構築し、顧客対応力の更なる向上と課題可視化によるISP改善サイクルの高速化を行い「スピード＆筋肉質の経営体質」の実現を図る。

内　　容:　「生産管理部、プロダクツ・マネジメント部」を組織統合、「MFC ISP管理部」を新設し プロダクツ・マネジメント部の持つ市場／商品の最新情報と生産管理を統合する事でISPオペレーション力の強化を図る。

2. 実施日

2019年4月1日付

3. 体制図



現時点における長岡京支部のスタンス

今回の申し入れについては、PSCSグループのモノづくり機能を強化するための大きな組織変更であることから、その趣旨・目的を全職場内において十分に共有することが重要と考えます。
長岡京支部として、事業推進の中で見えてきた課題に対して組織体制を見直すことについては理解できます。
今回の組織変更の効果を最大限高めるためには、全体を俯瞰する視点とあわせて、個々の職場視点で想定される課題についても職場内で徹底した論議を行い、その課題に対して改善することが求められます。
職場からの意見提起をよろしくお願いします。

今後のスケジュール

1月23日		2月中旬	2月下旬	4月1日
申し入れ ⇨	職 場 会 ⇨	支部委員会 ⇨	支部回答 ⇨	新体制発足